

新年を迎えて 2026. 1

林田 明

新しい年をささやかに 屠蘇と雑煮で子供たちの家族と ありがたく祝うことができた。

近所の神社へ初詣に出かけたが べつに晴れ着姿の人を見かけることはなく 参拝者もまばらで 今年もかつての正月風景は みかけなかった。

神社内には 樹齢数百年と思われる楠があり マンション、住宅と道路に囲まれているが 距離200 m 程の昔からあった狭い参道が 簡単な舗装をされて 今もなお残っており 鎮守の神さまであったことを 思いしのばせてくれる。今年も まあまあ 無事に過ごせるよう願った。

皆さまも どうぞ お元気でお過ごしください。

社会 世界での動きは 早く 大きく その考え方にもついていけないが、新しいことやものが出てくると やはり気になり 私(たち)が過去に経験し、実用してきたものと 類比してみることにしている。

今月(1月)の zoom 会のあとは すぐ立春である。植木の芽もふくらみやがて花が咲く。今年も さし芽したハイビスカスを 縁側に取り入れていると 正月も花が咲いてくれ 生育力の強さを実感している。

心身の衰えは自覚しているが 私にもまだ活力はあると思いながら 持戒の念をもって 日々を過ごしていきたい。